



私達は、常にあなたのそばにいます。

だからといって、驚かないでください。

いつもあなたのそばにいます。

いつもあなたを見えています。

あなたが悲しいとき、

泣いているとき、

一人ぼっちだと感じる時、

たった一人取り残されてしまったと思うとき、

何のために生きているのだろうと哀れんでいるとき。

あなたが他人を許せないとき、

あなたが大声で笑っているとき、

家族や友達と笑いあっているとき、

恋人とそっと二人で語らうとき、

子供たちへ温かい愛を注ぐとき、

あなたのペットがあなたの愛情を求めて甘えるとき、

私達はつねにあなたのそばにいます。



**b**

---

あなたが友人と語らう言葉。

恋人にささやく愛の言葉。

誰かをののしったとき、

悲しみに震えるとき、

あなたが語る言葉は、全て聞いています。

たとえあなたがふと漏らした独り言であっても、

私達は聞き漏らすことなくあなたの声を聞いています。





あなたが怒りを爆発させるとき、  
私達は少しはなれたところからあなたを見守っています。

そしてあなたの怒りが静まった頃、  
あなたの元へ降りて行き、  
あなたの心が落ち着きを取り戻すように、  
あなたのそばに寄り添い、  
あなたを慰めようとそばにいるのです。

あなたの受けた傷が早く良くなるようにと願っているのです。





d

---

私達にとって、

あなたの笑顔が何よりの贈り物なのです。

あなたが笑うとき、

私達も微笑んでいます。

あなたが苦しんでいるとき、

私達はあなたのそばに寄り添い励ましているのです。





苦しいとき、

辛いとき、

最も苦しいとき、

私達は最もあなたの近くにいます。

あなたを助けるために全力を尽くしています。

決して見捨てたりしません。

どんなときもあなたのそばにいて、

あなたの言葉を聞き、

あなたが辛いのであれば寄り添いあなたを温めます。





あなたが喜びを感じているのならば、  
私達も共に喜びを分かち合うのです。



the 1990s, the number of people in the UK who are employed in the public sector has increased from 10.5 million to 12.5 million (12.5% of the population). The public sector has also become an increasingly important employer of women, with the proportion of women employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of people working in the public sector on a part-time basis.

The public sector has also become an increasingly important employer of young people, with the proportion of young people employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment of young people has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of young people working in the public sector on a part-time basis.

The public sector has also become an increasingly important employer of people with disabilities, with the proportion of people with disabilities employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment of people with disabilities has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of people with disabilities working in the public sector on a part-time basis.

The public sector has also become an increasingly important employer of people from ethnic minorities, with the proportion of people from ethnic minorities employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment of people from ethnic minorities has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of people from ethnic minorities working in the public sector on a part-time basis.

The public sector has also become an increasingly important employer of people who are over 50 years of age, with the proportion of people over 50 years of age employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment of people over 50 years of age has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of people over 50 years of age working in the public sector on a part-time basis.

The public sector has also become an increasingly important employer of people who are over 60 years of age, with the proportion of people over 60 years of age employed in the public sector rising from 10.5% in 1990 to 13.5% in 2000. This increase in public sector employment of people over 60 years of age has been driven by a number of factors, including the growth of the welfare state, the expansion of the health and education sectors, and the increasing number of people over 60 years of age working in the public sector on a part-time basis.

私達はあなたにとって最もそばにいる存在であり、  
常に変わることなくあなたを支えます。

私達はあなたを守り励まし、  
そして勇気付けています。

あなたが泣いているとき私達は時にあなたを励まし、  
時にはあなたが泣き止むまでただそっと寄り添うのです。

h

---

私達はあなたを判断しません。

あなたを裏切ったり叱ることもありません。

常にいつでもあなたのそばにいるのです。

あなたが何をしようと私達の気持ちが変わることはありません。

常にあなたを100%受け入れ愛している存在なのです。

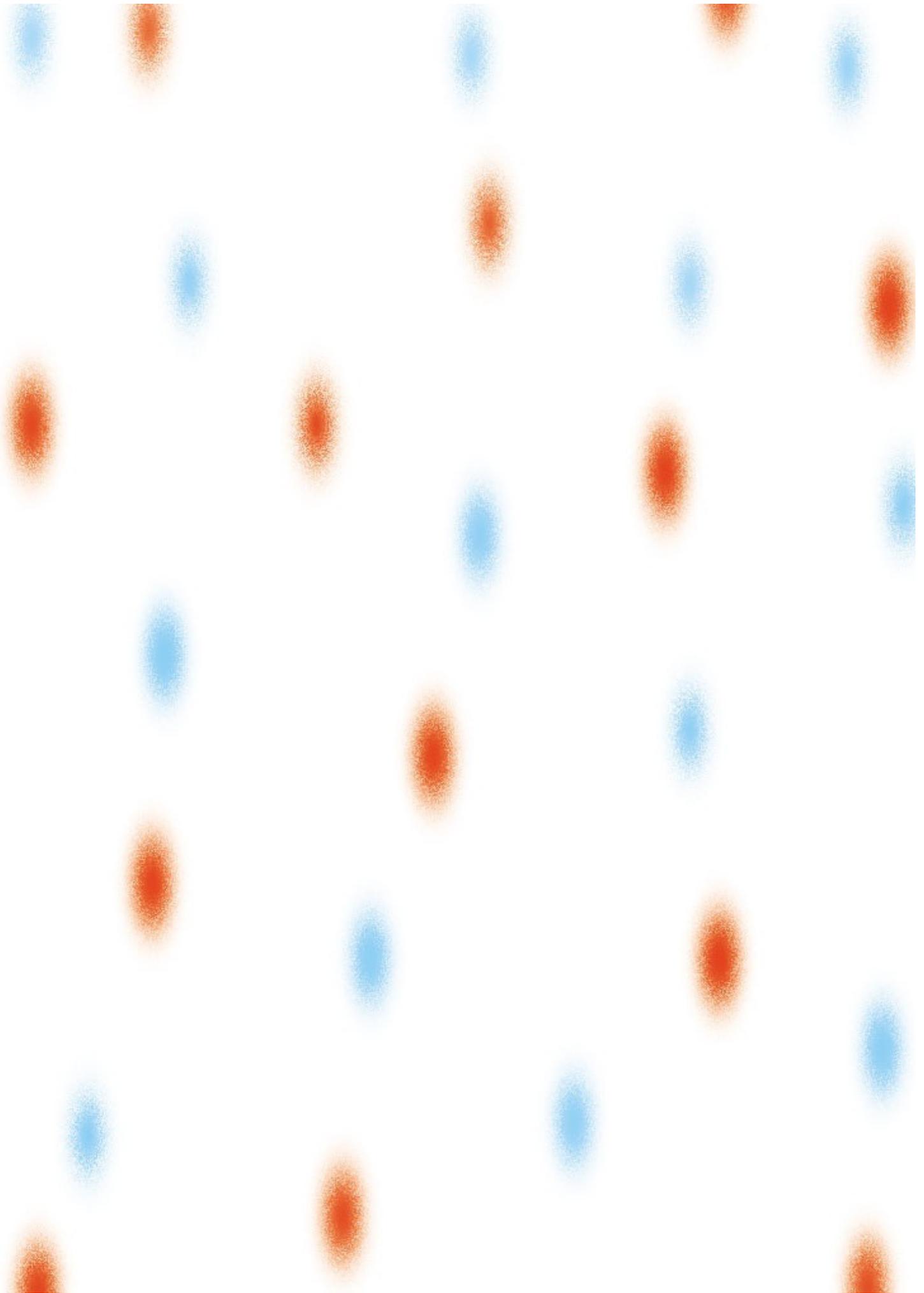
あなたの幸せのために全てを尽くすのです。

ですから、安心してください。

私達はそばにいます。

あなたが一人ぼっちになることなどありえないのです。





いつでも話しかけてください。

常にあなたの話を聞いていますから。

たとえ夜であろうと早朝であろうとも構いません。

あなたの好きな時に私達へあなたの気持ちを話してください。

不安に思うことがあるのなら、

どうぞ私達に伝えてください。

どんな話であろうと私達は聞いていますから。

なぜなら私達はあなたを心から愛しているのです。

私達にはegoがありません。

あなたに指示を出すこともありません。

お説教することもありません。

どんなことがあろうとも、

決してあなたのそばから居なくなることはないのです。





今あなたがくるしんでいるのなら、  
さあ、私達に全てを話してください。

あなたが「なぜ私だけこんな目に逢うのか」と訴えるとき、  
私達はあなたの手を握り、こう伝えるでしょう。  
「あなただからこそ、それを乗り越える意味があるのです」と。

あなたはその言葉を受け取らないかもしれません。  
だからと言って、私達はあなたを嫌いになったり、  
あなたの元を去ったりしないのです。

あなたが流す涙の意味を理解しているのです。

辛いときこそ、

全て私達に話してください。

私達がそれを受け止め天に放ちます。

常にあなたが軽やかで居られるように、

私達は最大限の力を使い働いているのです。

ですから、あなたの心を開いて下さい。

あなたを助けようと今日もあなたに寄り添っているのです。

あなたが苦しんでいるとき、

私達は盛んに声を送っているのです。

なぜなら困難な道のりであることを理解しているからです。





I

---

辛いとき、

あなたは下を向き、

なんで自分だけがこんな目に逢うのかと嘆くでしょう。

今は苦しいでしょう。

辛いでしょう。

しかし決して諦めないでください。

あなたが登る山には、必ず頂上が待っています。

そしてその山を登り終えたとき、

あなたは初めてその成果を知るのです。

全てを乗り越えたあなたは、以前の何十倍も何百倍も輝くのです。

そしてその山を登りきったあなたは、

これから同じ山を登ろうとしている人々、

今まさに困難に立ち向かっている人達を、

励まして助けることが出来るのです。





なんという宝でしょうか。

人としての輝きを取り戻し、

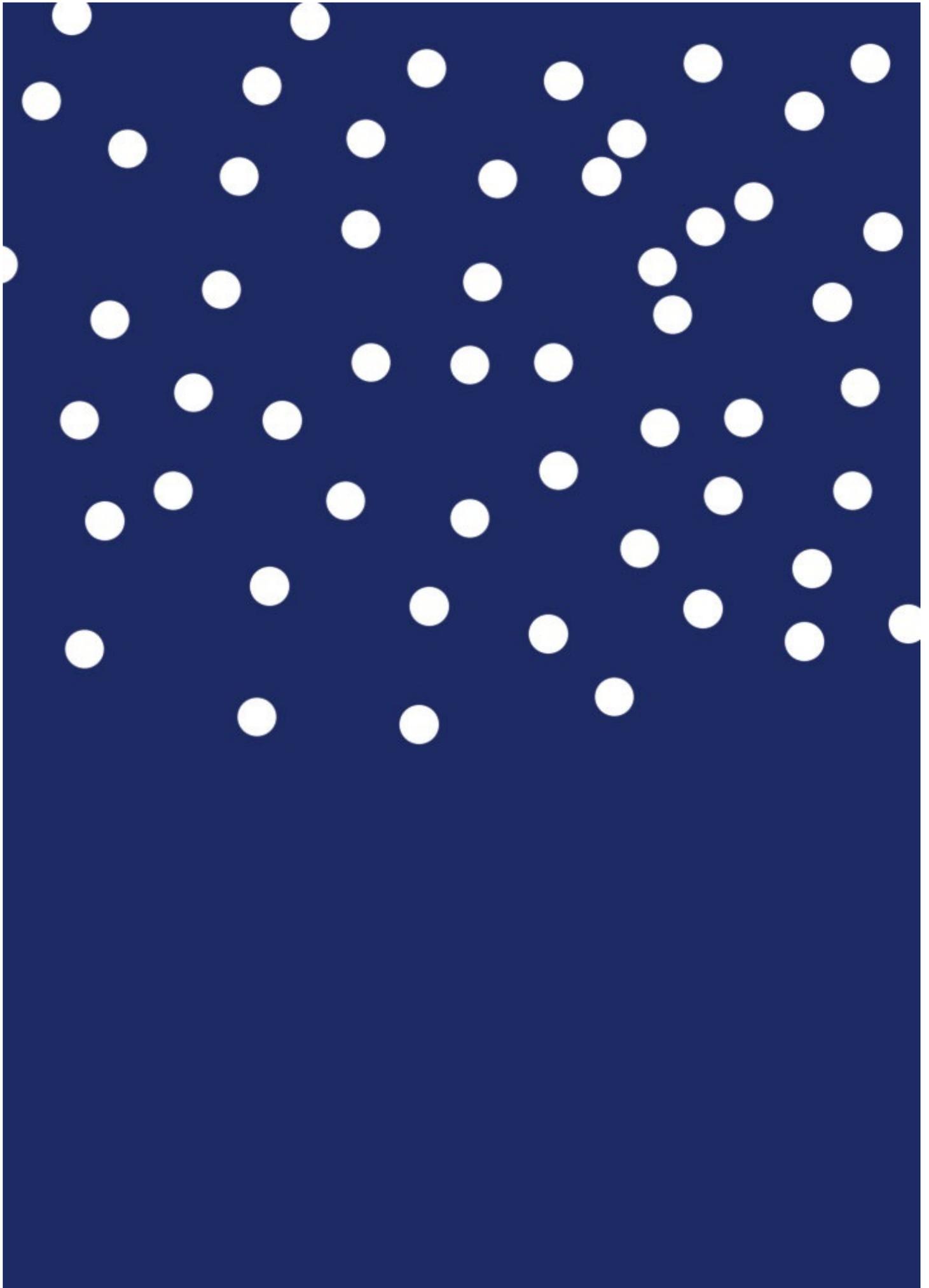
新たな目標へと進むあなたが見えています。

振り返ったときにこそ、

あなたは自分の成し遂げたことの大きさを知り、

そして驚くのです。





いいですか？

常に忘れないでください。

どんな人にも私達の光が届いています。

私達は常に100%あなた方を助けようとそばにいます。

だから安心してください。

あなたはたった一人取り残されたのでも、

一人ぼっちになったわけでもありません。

常にあなたに寄り添い、

あなたを受け入れ愛する存在が居ることを忘れないでください。





泣きたいのなら、泣いてください。

辛いのであれば、辛いと漏らしてください。

常にあなたを支えていますよ。





無理をする必要などありません。

あなたのペースで進んでください。

あなたにはあなたのペースがあり、

他の人にはその人なりの進み方があるのです。





常にあなた自身を中心に捉えてください。

あなたの気持ちがざわめくとき、

身体はあなたに「注意しろ」と伝えています。

あなたの心がたまらなくうきうきするのならば、

それは紛れもなくgoサインなのです。





生きることが難しくなったならば、  
一度全てを取り去ってください。

あなた自身にもどり、  
そしてこう問いかけてください。

「自分は本当は何をしたいのか」





あなたがあなたの道を進むと決めたとき、  
あなたの周りにさざ波が起こるかもしれません。

時にそれは、  
大きな波となってあなたに襲い掛かるかもしれません。

あなたがその時、  
心から自分はこうしたいんだと決めたならば、  
嵐を乗り越え航海に出ましょう。





あなたが自分の人生を生きると決めたとき、  
あなたの周りには、  
それはそれはたくさんの天使たちが集まっています。

私たちは集結し、あなたをサポートするのです。

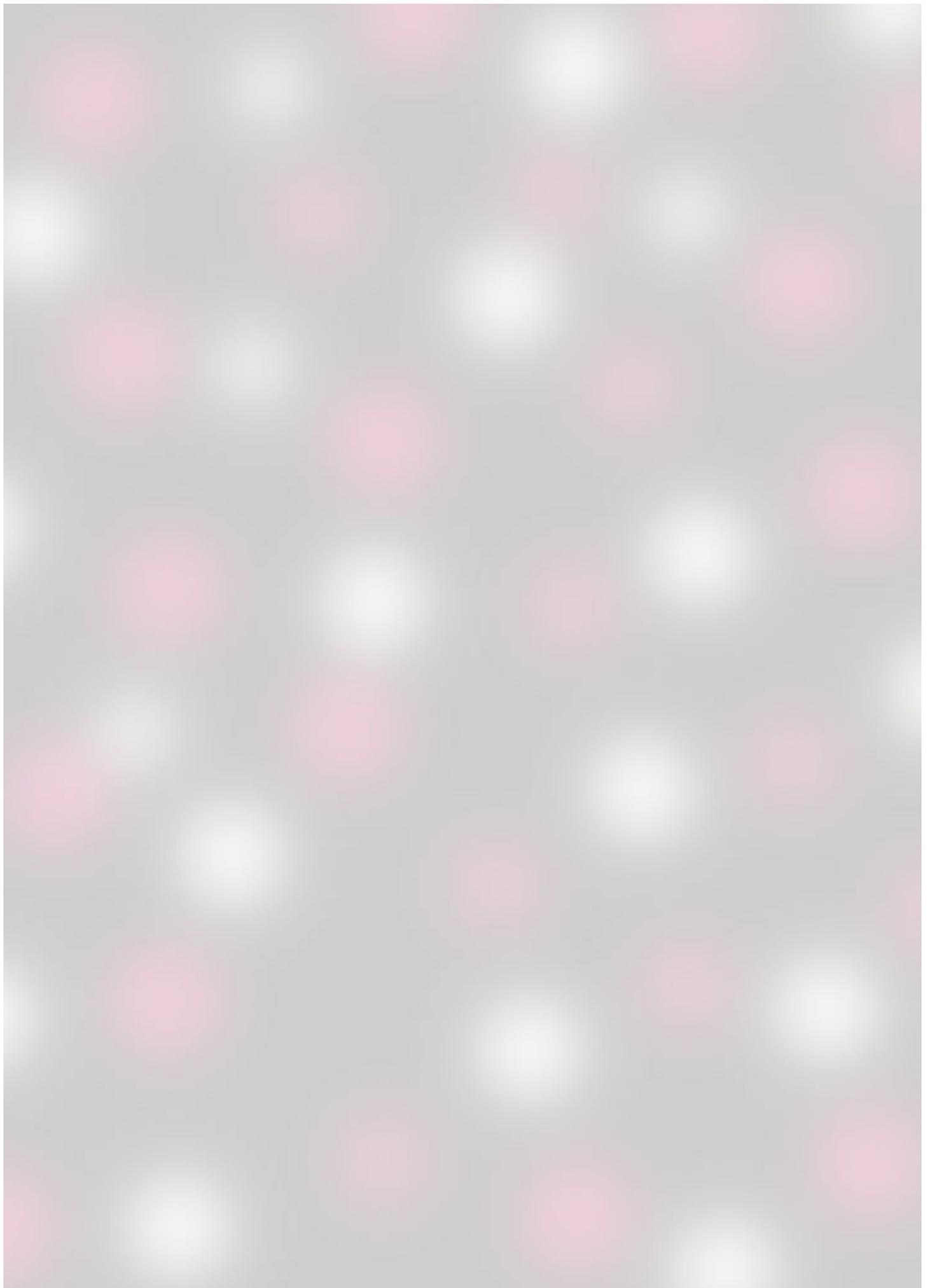




負けないでください。

どんなに理解されなくても、  
あなたはあなたなのです。





誰にも他の人をコントロールすることなど出来ません。

私達であっても、

あなたに何かを指図することなどありません。

あなたの人生において、

全ての決定権を持つのはあなた自身のみなのです。



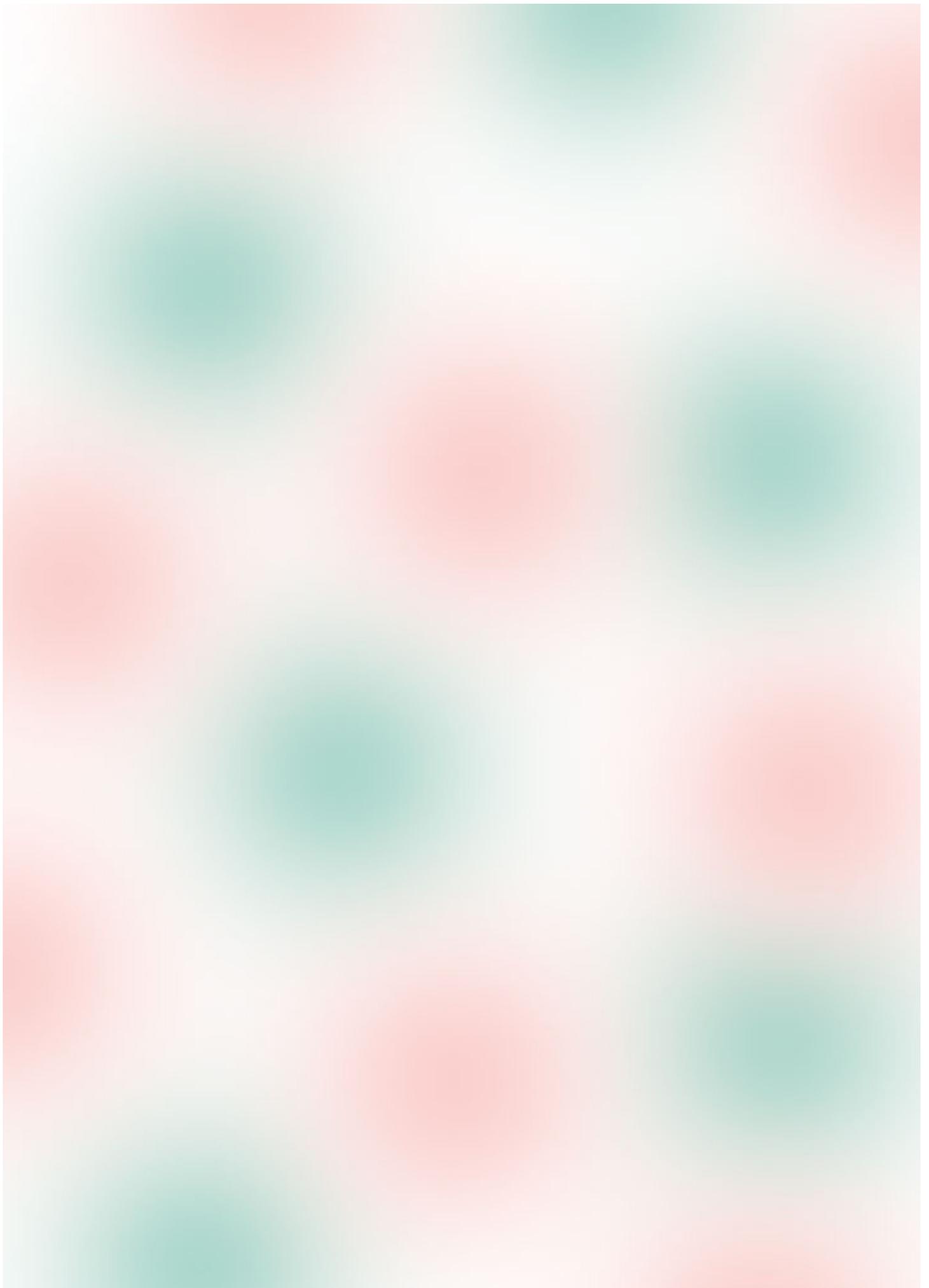


あなたが前に進もうと決意するとき、  
私達は最大限の力であなたをサポートします。

一緒に来てくださいと、  
どうぞ伝えてください。

あなたをサポートするためにここに居るのですから。





常にあなたを守っています。

ずっとずっとそばにいます。

いつでも助けを求めてください。

私達にとって、それは喜びでもあるのです。





y

---

愛しています。

あなた方全ての者達へ、

心から愛を送っているのです。

また話しかけてください。

待っています。





いつも頑張っているあなたへ、

今泣いているあなたへ、

一人ぼっちで孤独だと思っているあなたへ、

辛くてもう前に進めないと思っているあなたへ、

やさしいやさしいあなたへ、

愛を欲しているあなたへ、

世界中の愛に溢れるあなたへ、

心から愛を送ります。



